

2023年7月13日

会 員 各 位

一般社団法人 特殊鋼倶楽部 会長 清水 哲也
カーボンニュートラルWG 市原 祐一

カーボンニュートラルに関するアンケートご協力をお願い

拝啓 時下ますますご清栄の段お慶び申し上げます。

平素は特殊鋼倶楽部の活動にご協力を賜り、誠に有難うございます。

2020年10月に日本政府が『2050年までに、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、すなわち2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指すこと』を宣言致しました。

これを受けて、特殊鋼倶楽部におきましても、「カーボンニュートラルWG」を2021年7月に発足し、第Ⅰ期として約2年間、会員の皆様への情報発信を中心に活動してまいりました。

つきましては、第Ⅰ期の活動の振り返りと第Ⅱ期としての今後の活動の参考と致したく、以下アンケートのご協力をご多忙とは存じますが宜しくお願い申し上げます。

敬 具

Q01 今後、カーボンニュートラルに向け、自社で取り組むべき必要を感じていますか。

【 】 はい

【 】 いいえ

Q02 貴社では現在、カーボンニュートラルに向けた取り組みを行っていますか。

【 】 はい →Q03へ

【 】 いいえ→Q04へ

Q03 取り組みの内容について差し支えない範囲で教えてください。（複数回答可）

（設問にない個社特有の取り組みがございましたら、その他の欄に記載ください。）

●自社排出量、目標設定について

【 】 自社のエネルギー使用量（温室効果ガス排出量）の把握

【 】 省エネルギー、温室効果ガスに関する行動目標の設定

【 】 省エネルギー、温室効果ガスに関する削減数値目標の設定（長期目標など）

●組織・体制について

【 】 環境への取り組み担当者もしくは部門の設置

【 】 カーボンニュートラルへの取り組み担当者もしくは部門の設置

●省エネについて

【 】 不要な照明の消灯や設備機械の電源OFF

【 】 冷暖房の温度設定などによる電力使用量の低減

【 】 高効率照明、省エネ設備への切り替え

電気自動車・燃料電池自動車・ハイブリッドカーなどの導入

●再生可能エネルギーについて

太陽光発電など環境負荷の少ない自家発電の導入

再生可能エネルギー電気の購入・導入

●その他

脱炭素への取り組みに関する見学会や講演会、勉強会の開催・参加

環境負荷の少ない原材料や部品の利用

環境保護・保全活動への支援・寄付

環境技術への研究開発・投資促進

国からの支援（技術開発、NEDO、中小企業支援、補助金等）の活用

その他（ ）

Q04 取り組みを行っていない理由を教えてください。

自社へのメリットが不明瞭だから

具体的な取り組み方法がわからないから

コストがかかりそうだから

カーボンニュートラルについてあまり知識がないから

そういう発想がなかったから

自社のマンパワーが不足しているから

その他（ ）

Q05 カーボンニュートラルに関して、課題をお聞かせください。（複数回答可）

自社の温室効果ガス（CO₂）排出量の算出の仕方がわからない

自社へのメリットがない、わからない

相談先がわからない

取り組む時間が確保できない、取り組む余裕がない

取り組むためのコスト負担が大きい

コストを価格転嫁することに顧客の理解が得難い

何から取組んだらよいかわからない

取り組むための専門知識やノウハウが不足している

どのレベルまで対応が必要かわからない

取り組みを推進する人材がない

特に課題はない

その他（ ）

Q06 2021年7月より特殊鋼倶楽部においてカーボンニュートラルWGとして情報発信を中心に活動していることをご存知ですか。

はい

いいえ

Q07 カーボンニュートラルWGの活動を特殊鋼倶楽部のホームページに専用サイトを設置、掲載していますが、どのページをご覧になったことがありますか。（複数回答可）

<https://www.tokushuko.or.jp/carbonneutral/index.html>

